



安心できる環境で

先日行われた0・1歳児の保育参観。担任の保育者は「普段の子ども達」の姿をどのように伝えようとクラス内でのミーティングを重ね準備を進めてきました。

初めての家以外の場所。初めての集団生活。子ども達にとって初めてだらけのこども園での生活。入園当初は涙をためる姿が多く見られていました。保育者とはまずは安心して生活を送れるようにと4月から保育環境や保育に対する想いの部分での研修を重ねてきました。そうして紡がれてきた日常のありのままを保護者の方にも参観してほしいと思い迎えた保育参観。子ども達にはたくさんの笑顔が見られ子ども達の笑顔あふれる日常が保護者の方達にも伝わったのではないかと思います。



日常の子ども達が安心して生活することで、徐々に自ら遊び始め、その行動範囲が広がっていく。そうすることが子どもの世界を広げる事となり、広がった世界での多様な経験がその子の自立へとつながる。そのように考えこれからも丁寧に安心感を持てるような日常を紡いでいきたいと思います。 2025/11/08

